

第2次京都市生活安全（防犯・事故防止）基本計画（仮称）（素案）に対する市民意見（概要）

1 意見数

意見項目数 133（意見総数 157，意見者・団体数 47）

2 答申案への反映状況

A 意見により修正したもの

B 素案に意見の趣旨が盛り込まれているもの、計画の運用に当たって考慮すべきものなど

C 計画の策定方針に合わないもの、実施が困難であると認められるものなど

|                        | 意見<br>項目数 | 区 分 |     |    |
|------------------------|-----------|-----|-----|----|
|                        |           | A   | B   | C  |
| 1 これまでの取組、成果と今後の課題     | 27        | 2   | 24  | 1  |
| 2 基本的な考え方（将来像、基本的な考え方） | 30        |     | 25  | 5  |
| 3 重点戦略                 | 22        |     | 20  | 2  |
| 4 10年後の目標              | 21        |     | 18  | 3  |
| 5 生活安全の取組方向（行政、市民、事業者） | 30        |     | 29  | 1  |
| その他                    | 3         |     | 3   |    |
| 合計                     | 133       | 2   | 119 | 12 |

3 主な意見の概要と本市の考え方

|   | 意見の概要  | 本市の考え方                                   |
|---|--|--|
| A 意見により修正したもの                             | ○ 被害者支援が余りできていないのでは。   | 支援を充実 p 32                               |
|   | ○ 少年非行の原因を把握する必要があるのでは。  | 記載を追加 p 30                               |
| B 素案に意見の趣旨が盛り込まれているもの、計画の運用に当たって考慮すべきものなど | ○ 自転車マナーの向上に取り組むべき   | 地域団体や警察など関係機関と連携しつつ取組を強化                 |
|   | ○ 地域コミュニティの活性化が必要  | 活性化に向けて、条例の制定など実効ある取組を実施                 |
|   | ○ その他、計画の着実な推進を求める意見や推進手法に関する意見（安心安全ネットの推進、市民・事業者・行政の連携、交通安全教室の在り方、地域の安全活動の活性化、地域団体の自主運営の尊重、計画の適切な推進 など） | 計画の推進に当たって、具体的に検討（毎年度の実施計画や、事業実施の際などに考慮） |
| C 計画の策定方針に合わないもの、実施が困難であると認められるものなど       | ○ 10年後の目標を、更に高いものにすべきでは。   | 現実的な目標を掲げる。                              |